

2020年 2月 6日

会 員 各 位

(一社) 東京ビルディング協会

### 見 学 会 開 催 の ご 案 内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、三菱地所㈱様木材利用によるパビリオン CLT PARK HARUMI (12月開業、旧名称：CLT 晴海プロジェクト)の見学会を、同事業者様ご協力の下 開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

国産材を用いた680㎡ものCLTにより、現し(あらわし)の魅力をふんだんに伝えて 地域創生貢献をも標榜。隈研吾建築都市設計事務所によるデザイン監修で、1年限りの運用のちには解体移設・再築することも特徴的な、フレキシブルでサステナブルな活用を組み込んだ斬新な取り組みです。そのねらいとともに、遊休地の短期利活用としても可能性を秘めた方式は、希少で興味深い展開といえましょう。会員の皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

敬 具

#### 記

1. 日 時 2020年 2月 19日(水)
  - ① 10:00～11:00 約60分
  - ② 11:15～12:15 約60分
2. 見学会場 中央区晴海3-2-15 所在 パビリオン+展示棟 計延べ約1,587㎡  
[https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec191205\\_harumi.pdf](https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec191205_harumi.pdf)
3. 集合場所 晴海区民館 中央区晴海 1-8-6 (晴海トリトンスクエア街区内)
4. 受 付 ①②共に 開始時間の それぞれ15分前から受付開始します。5分前迄に受付をお済ませください。定刻に開始致します。
5. 定 員 ①、②回とも、東京ビル協 25名強 全体で1社2名様迄。
6. 見学内容 ○事業説明 (30分) 於)晴海区民館
  - ・(同社の考える)木材建築事業の現状と位置づけ
  - ・事業の形態、テナント利用形態、事業者にとっての意義
  - ・設計の特徴、メンテナンスの考え方、再利用 ・これからの展開可能性<現地移動 5-10分>  
○現地施設の自由見学 (20分)  
説明者が立っておりますので、ご自由に見学してご質問ください。  
ご案内協力：三菱地所㈱住宅業務企画部・新事業創造部、㈱三菱地所設計

※参加費、無償

※当協会ホームページ <http://www.jboma.or.jp/tokyo/> の最新ニュース内の当見学会のお知らせをクリックいただきますと申し込みフォームになります。

1社当日2名に限り、申込順 (申し込み画面の最終画面ボタンで連続入力できます)。

※当日は、ご返信した参加証を印刷したものを、受付までご持参ください。

Web 申込受付開始は、2月10日(月) 13:00 丁度です。

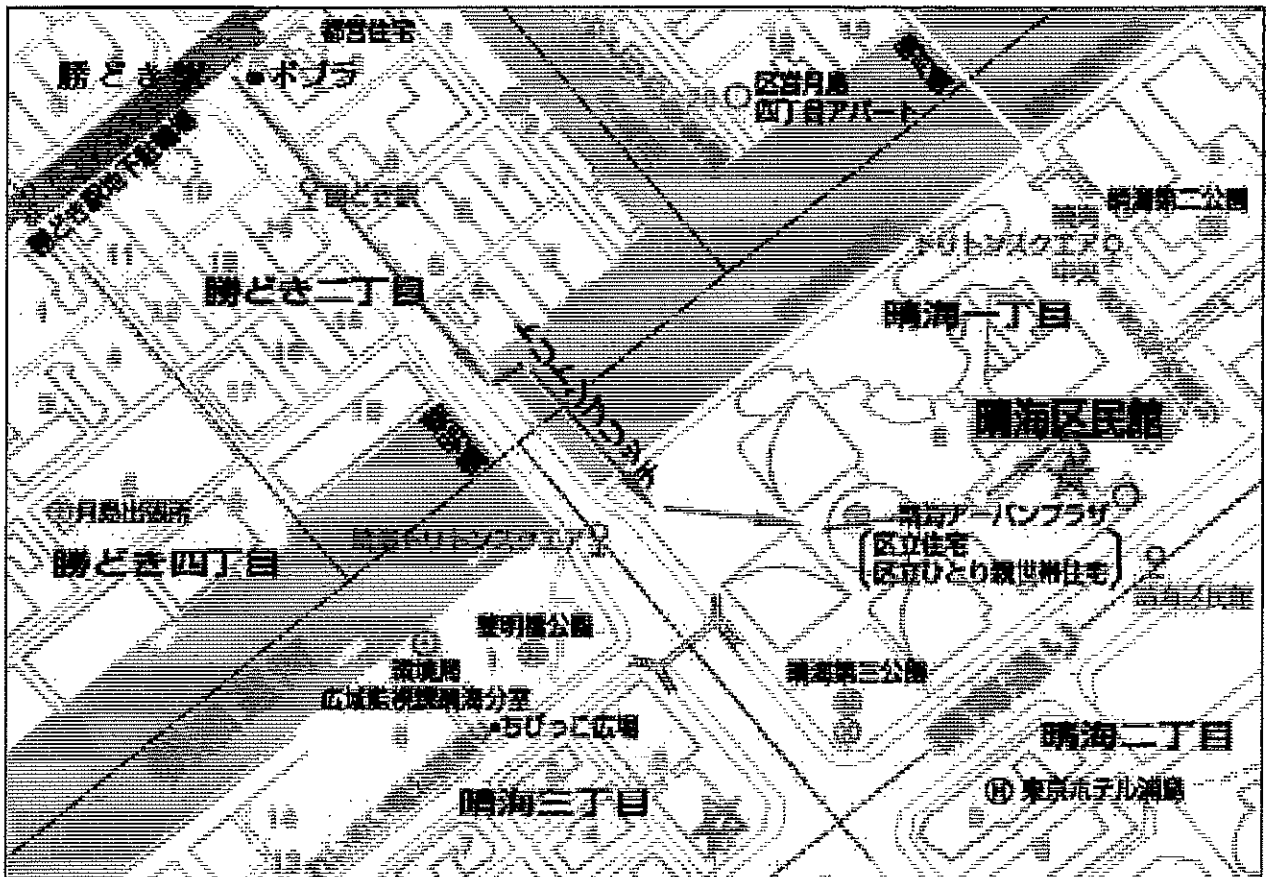
以 上

## 会場・晴海区民館のご案内

<電車の場合> 都営地下鉄大江戸線「勝どき駅」で下車、A2aまたはA2b出口から地上に出て、晴海通りを晴海方向に歩きます(コンビニのポプラの前を通ります)。すぐに朝潮運河にさしかかりますので、「動く歩道橋(トリトンプリッジ)」に乗ってください。運河を渡ると、目の前に大きなトリトンスクエアの高層オフィスタワーが見えます。2階にあがるエスカレーターに乗って、メインゲートに入り、中のひろいホールをまっすぐ突っ切り(途中、左側に郵便局があります)、裏口側に出て、ローソンやam・pmのある通路広場に出ます。すぐ右の建物を反対側にまわりこんだところに晴海区民館があります。(駅を出て徒歩5分くらいです)

<バスの場合> 都バス東京駅丸の内南口から5系統の晴海埠頭行きに乗って、晴海トリトンスクエア前で下車すると、オフィス棟の正面に出ます。オフィスタワーにあがるエスカレーターに乗って、メインゲートに入ってください。後は、上と同じ案内です。  
途中、迷われたら、どこからでもお電話(事務局・三谷 090-2228-1769)ください。

<アクセス図>



晴海区民館所在地：東京都中央区晴海 1-8-6 TEL03-3531-5571